

令和5年度 第7回常任理事会 議事録

日 時 令和5年11月11日(土) 10時
場 所 北海きたえーる研修室
出席者 印藤智一、丸山道博、齊藤幸治、石崎 賢、
浅野泰弘、佐見洋治、坂本雅春、
明井寿枝(議事録)

<進行：坂本常任理事>

1 開 会

※議事録署名人(印藤理事長、坂本常任理事、石崎常任理事)

2 理事長あいさつ

今常任理事会は、12月開催の理事会報告に係る案件や法人化に向けた組織体制等について協議する。忌憚のない意見をお願いしたい。

3 協議事項

各担当から、以下の説明がなされ、理事会に提案することが承認された。

(1)第3回理事会の開催について

①令和5年度 各委員会事業実施状況について(各委員長)

総務委員会：各種会議の開催や健全な財政運営に係る取組みは計画どおりに実施した。また、JVA暴力撤廃アクションに基づく啓発活動を今後も進めて行く。

競技委員会：9人制で参加申込がなく中止となった大会があるが、その他の大会運営を計画どおり実施した。高校新人大会の運営方法について、引き続き検討を行う。

審判委員会：審判員指導育成業では、各種講習会・クリニック・セミナー等を計画どおり実施した。大会審判運営事業では、インターハイ・ヴィンテージに審判員を派遣した。

指導普及委員会：各種会議の開催のほか、指導者研修会、小・中学校大会を計画どおり開催した。道公認コーチ認定講習会が15地区協会で開催された。

強化委員会：中学強化及び高校強化を計画どおり実施した。国体少年女子がベスト4進出を果たした。

(意見)

競技委員会から説明があった、高校新人大会の運営方法の検討については、冬季開催で雪害や交通事故等の懸念、宿泊先確保等の課題もあることから、開催時期や開催地固定についても検討する必要があるのではないか。

⇒安全・安心に大会を開催することは重要で、検討する必要があると考える。

開催地固定については、開催地協会との調整も必要となるので、まずは、競技委員会を中心に関係各所と調整のうえ、方針を固めて欲しい。(印藤理事長)

(2) 令和5年度 一般会計・特別会計執行状況について(齊藤総務委員長)

前回の常任理事会で説明した内容から変更はなく順調に推移していることを次回理事会に報告する。

(3) 令和5年度 中間監査報告について(齊藤総務委員長)

先に説明の一般会計・特別会計執行状況について、10月21日に中間監査を実施した。監事からは、指摘や意見等はなく、正確かつ適切に処理されていることが確認されましたので、第3回理事会に中間監査報告書を提示して監事から報告いただく。

(4) 協会法人化に係る組織体制について(齊藤総務委員長)

新法人の会議体は、「社員総会」と「理事会」とし、「社員総会」は、定款の変更や理事・監事の選任など、新法人の組織・運営・管理等に係る主要案件の議決権を有し、そのメンバーは、24地区協会と10加盟団体の代表者からなる「社員」と、専務理事・常務理事・学識経験者等の理事と監事からなる「役員」で構成する。

「社員」と「役員」の組織体制については、現体制を極力変更しない形で新法人に移行することを基本とし、社員となる地区協会と加盟団体の代表者には、これまで同様、個人やチームなどの「会員」からの意見や要望等を新法人の運営に反映するため、社員総会で意見をいただく。

もう一つの会議体である「理事会」は、事業執行等に係る社員総会以外の案件の議決権を有しており、そのメンバーは、理事長からなる「専務理事」を代表理事とし、副理事長・各本部長・各委員長からなる「常務理事」、学識経験者等からなる「理事」の計13名と、監事2名で構成する。

各種事業執行に当たっては、「強化普及本部」、「競技運営本部」、「管理運営本部」の本部制とし、それぞれの本部に本部長を配置し、各本部の配下に各委員会を配置する。

各委員会は、「強化普及本部」に、国体強化等を担う「強化委員会」、バレーボール競技の普及等を担う「普及委員会」、指導者養成等を担う「指導者育成委員会」。「競技運営本部」に、競技会等の開催を担う「競技委員会」と「審判委員会」。事務局の「管理運営本部」には、庶務や財務管理等を担う「総務委員会」と、Vリーグホームゲームをはじめイベント調整等を担う「事業運営委員会」を設け、それぞれに委員長を配置する。

また、現行の正副会長会議に変わる会議体として「執行役員会」を設けて、会長・副会長からご意見をいただく組織体制とすることを、組織図(案)を用いて第3回理事会に提案する。

(5) 高校新人大会の開催について

前回の常任理事会で説明した内容から変更はなく、開催地の苫小牧協会と調整のうえ準備を進めることを次回理事会に報告する。

(6) その他

各地区協会等の課題の把握と道協会の運営や法人化等に対する情報共有を図ることで、今後の協会運営の基礎とするため開催する「地区協会等との意見交換会」について、地区協会及び加盟団体の代表者に参加いただき、12月9日（土）の第3回理事会後（15時30分予定）で開催する。

この意見交換会では、各地区協会や加盟団体の課題等について事前アンケートを踏まえて発表していただくほか、道協会法人化に係る改革について説明する。意見交換会後には、懇親会を開催する。（齊藤総務委員長）

4 報告事項

(1) 日本協会（印藤理事長）

JVAから都道府県協会の現状や世界大会開催に関するアンケートに回答する。

(2) 各委員会関係

・ 総務委員会（齊藤総務委員長）

次回常任理事会は、12月9日（土）10時から、北海きたえーるで開催。

13時15分からJOC壮行会、14時から第3回理事会、15時30分から意見交換会、17時予定で懇親会となる。

デンソーホームゲームのチケット販売を道協会ホームページに掲載中。

・ 競技委員会（石崎競技委員長）

帯広協会がホームページを起ち上げた。

令和6年度の高校選手権大会の会場確保については、北海きたえーるが設備工事のため、11月11日（月）～13日（水）はサブを含めて会場を確保した。

最終日は、北ガスアリーナ若しくは江別市民体育館で確保を予定。

・ 中体連（佐見常任理事）

岩見沢市で「拠点校部活動」が進んでいる。

5 閉 会

【次回：令和5年12月9日（土）10時～ 北海きたえーる】

議事録署名人

理 事 長

印藤 智一

議事録署名人

坂本 雅春

議事録署名人

石崎 賢